

# 試験科目 [出題内容・受験生持参物等]

持参物 全ての試験において**時計**(計時機能のみ。情報端末としての機能を有するものは使用できません)と**受験票**を持参してください。

## 面接 (総合型選抜入学試験[専願体験型]を除く)

評価のポイント	
(1) 志望動機・意欲・自己PR	志望動機は話せるか。意欲はあるか。自己PRはできているか。
(2) コミュニケーション力	会話のキャッチボールができるか。
(3) アドミッション・ポリシーへの適性	アドミッション・ポリシーへの適性があるか。 芸工大生としての適性があるか。 大学教育を受けるために必要な基礎的学力が備わっているか。
(4) 志望学科への適性	志望学科への適性があるか。
(5) エントリーシート・高校での活動	エントリーシートがオリジナリティをもって書けているか。 高校での活動で主体性をもって取り組んでいたか。

※受験者数により変動しますが、時間は一人15分程度です。なお、面接は特に指定がない場合は個別面接です。

## 実技科目 全試験共通科目 (総合型選抜入学試験[専願体験型]を除く)

### 小論文

出題内容	指定の出題テーマに沿って提示された文章(著作物、新聞記事、コラム等)を読み、その内容に触れつつ自分の考えを600字~800字で述べる ●出題テーマ:社会と人間(全入試共通)
試験時間	90分
大学準備物	解答用紙(原稿用紙縦書き)、下書用紙(A3、2枚)
携行品 (使用可能用具)	●鉛筆またはシャープペンシル ●消しゴム ●鉛筆削り
評価のポイント	
「思考力・判断力・表現力」を評価するため以下のポイントを重視する	
[文章力] 単なる読みやすい文章だけではなく、論理的な文章を書けているか	
[読解力] 課題文で書かれている主題をきちんと理解し、自らの意見を書けているか	
[構成力] 自分の都合のいいように、強引に理屈をこじつけるような説を述べるのではなく、課題文との連続性の中で文章を書けているか	
[論理展開力] 自らの感想や体験にとどまらない客観的な視点により、論理的な考察を行っているか	

### デッサン

出題内容	鉛筆によるデッサン [モチーフ] 日用雑貨と手(片手・両手いずれも可) (全入試共通)
試験時間	180分
大学準備物	B3画用紙、下書用紙(A3、2枚)
携行品 (使用可能用具)	●鉛筆デッサン用具一式(鉛筆(シャープペン可)、消しゴム(練り消しゴム含む)、鉛筆削り用具(カッター含む)、デッサンスケール(デスクル)、擦筆、羽ぼうき(製図用ブラシ含む)、はかり棒、定規、ティッシュおよびガーゼ(袋から出して使用)) ●カルトン(画板)またはパネル ●カルトン用クリップ ●フィキサチーフ(定着液)は試験終了時に限って使用可
評価のポイント	
「思考力・判断力・表現力」を評価するため以下のポイントを重視する	
[観察力] 形、質、色などモチーフが持っている情報をどれだけ多く得られているか	
[構成力] モチーフの組み合わせ方、画面にどのように描いているか	
[描写力] 観察して構成したものをしっかり描いてモチーフの特徴が第三者にも判るか	

## 水彩画

出題内容	水彩画制作 [試験別モチーフ] ●12月実施の入試 果物、野菜、無機物などの静物を1～2点 ●1月及び3月実施の入試 花、果物、野菜、無機物などの静物を数点
試験時間	300分
大学準備物	P12号の水張りパネル
携行品 (使用可能用具)	水彩用具一式、筆洗、鉛筆、消しゴム、鉛筆削り、 描画用具
評価のポイント	
<p>[思考力・判断力・表現力]を評価するため以下のポイントを重視する</p> <p>●12月実施の入試</p> <p>[描写力(技術)] 対象から得た情報を個々の技術でいかに再現できているか</p> <p>[観察力] 対象の形態、質感、色をどれだけ捉えることが出来ているか</p> <p>[発想力(独自の視点)] 画面上において、対象から得た情報を独自の視点で解釈、表現できているか</p> <p>[表現力(色彩表現)] 色彩を用いて対象の魅力を表現できているか</p> <p>●1月及び3月実施の入試</p> <p>[描写力(技術)] 対象から得た情報を個々の技術でいかに再現できているか</p> <p>[観察力] 対象の形態、質感、色をどれだけ捉えることが出来ているか</p> <p>[発想力(独自の視点)] 画面上において、対象から得た情報を独自の視点で解釈、表現できているか</p> <p>[構想力(構図)] 対象を卓上で組み合わせ、それらを画面上で構築することが出来ているか。</p> <p>[表現力(色彩表現)] 色彩を用いて対象の魅力を表現できているか</p>	

## 油彩画

出題内容	油彩画制作(アクリル絵の具使用可) ●12月実施の入試 静物油彩(F12号) 器物、野菜、果物など複数のモチーフがセッティングされた状況を描く ●1月及び3月実施の入試 自画像油彩(F10号) テーマやモチーフの課題に沿って自画像(自身)を描く
試験時間	300分
大学準備物	●12月実施の入試 F12のキャンバス ●1月及び3月実施の入試 F10のキャンバス、鏡
携行品 (使用可能用具)	油彩画用具一式(アクリル絵の具も可)、描画用具
評価のポイント	
<p>[思考力・判断力・表現力]を評価するため以下のポイントを重視する</p> <p>●12月実施の入試</p> <p>[描画力] 対象の形態、質感、色彩を意識し、しっかり描くことが出来ているか</p> <p>[構成力] 台上に置かれた複数のモチーフを、適切な大きさと画面上にトリミングし、描くことができていますか</p> <p>[空間表現] 画面全体のパースペクティブ(遠近感)を把握し、物の前後関係や奥行き、そして背景との繋がりが描かれているか</p> <p>●1月及び3月実施の入試</p> <p>[描画力] 対象の形態、質感、色彩を意識し、しっかり描くことが出来ているか</p> <p>[構成力] ポーズやモチーフの画面への入れ方、背景との関係を意識できているか</p> <p>[発想力] 出題テーマやモチーフの魅力を引き出すためのアイデアを思考し、自然に表現できているか</p> <p>[素材の扱い] 油絵具(アクリル絵具)の素材の特性や、筆やナイフなど画材の扱い方を理解し、活かしているか</p>	

※過年度の入学試験問題・参考解答集を無料配付していますので、ご希望の方は入試課までご請求ください。なお同内容を以下のホームページでも公開中です。



<https://www.tuad.ac.jp/adm/information/>

教科科目

総合型選抜入学試験[併願型]、一般選抜入学試験[前期・専願型]における教科科目

試験科目	出題範囲	評価のポイント
英語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ(筆記試験のみ)(リスニング及びスピーキングテストは実施しない)	英語の基本的理解力及び読解力
国語	現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く)	日本語の読解力及び日本語による表現力
数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C。 空欄補充式(80点)と記述式(20点)による。数学Aについては「場合の数と確率」、「図形の性質」から1題を選択して解答する。数学Bの「数列」、数学Cの「ベクトル」から1題を選択して解答する。	数学の基礎についての理解力

※「数学」において、基礎についての理解力に加えて、「思考力、判断力、表現力」を評価するために、過程を含めて記載を求める記述式問題を出題します。

※英語、国語とも記述式問題も出題します。

持参物：鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り。これ以外の使用は認めない。

大学入学  
共通テストの  
利用教科・科目

教科	科目
国語	【国語】
地理歴史公民	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」
数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」
外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」
情報	【情報Ⅰ】

※大学入学共通テスト利用入学試験[1科目利用]および一般選抜入学試験[専願型]は、上記の中から成績上位1科目を、大学入学共通テスト利用入学試験[2科目利用]は、上記の中から成績上位2科目を利用します。

※「地理総合／歴史総合／公共」は選択した2出題範囲で1科目とします。

※「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は選択した2出題範囲で1科目とします。

※「外国語」と「国語」は100点満点に換算します。

※「英語」は「リスニング」も含まれます。リーディングは50点、リスニングは50点に換算します。

※「国語」は、古典(古文、漢文)を含みます。近代以降の文章は55点、古典(古文、漢文)は45点に換算します。

※各科目の段階表示は使用しません。